

# 平成23年度 片上鉄道保存会 活動報告



平成23年1月2日の展示運転

平成23年度は、これまでより、団体の立ち寄りやツアーへの協力などが増えました。また、昨年よりも1日会員数の平均が150人から177人と増え年間2648人(大人のみ)のお客様が体験乗車されました。

活動内容は変わらず、保線・車両整備・景観整備・システム保全など、鉄道としてやるべきことを肅々と継続いたしております。

今年はドラマ『砂の器』のロケが行われるなど華やかな面もありますが、会員一同、変わらず、地味な保存活動を続けております。

## ◆片鉄保存会の主な作業内容

- ・保全設備系
- 花見踏切の枕木更換(継続中)
- 検修庫延伸
- 4R4 灯化
- 構内通路に信号機新設
- ・安全対策
- ソフト面を重点に対策



花見踏切更新工事と検修庫の延伸



ワム1807を吉ヶ原移送

- ・車両系
- 客車3両:全塗装うち1両を国鉄色に
- 気動車全車:塗装
- DD13-551:バッテリー交換
- 気動車:ブレーキ調整、整備、Hゴム/ライトなどの部品交換、屋根などの補修、オイル交換
- ◆吉ヶ原以外での保存活動
- ・貨車:ワム1807を片上から移送
- ・DD13-552:片上港にて全塗装(作業は(株)片上鉄道へ外注)



片上港のDD13-552を塗装



ドラマ『砂の器』(9月10日・11日放映)撮影風景

## ◆イベント関係

- ・ドラマ『砂の器』撮影協力
- 吉ヶ原駅が羽後亀田・勝沼・山中の3駅に変身
- また、客車を使用して夜のシーンのほとんどを撮影しました

## ◆駅長猫コトラの活躍

- ・琴平電鉄琴平駅長・美咲町観光大使に委嘱されました



琴平電鉄琴平駅長・美咲町観光大使に委嘱